

平成22年度 業務・研究成果報告会プログラム

〔小倉会場：平成23年 9月16日 富士見ホール〕

メインテーマ： <b>チカラをひとつに！－TEAM_FUKUYAMA AS ONE－</b>			
◆ 開 会			9:45
◆ 招待会社紹介			
◆ 事務局紹介			
◆ 進行の要領等			
<b>《セッション1》 輝く原石がTEAM-FUKUYAMAの起点！</b>			
No.1	民間プローブデータの活用について	鈴木 天 本 社	交通計画・小倉G
No.2	中央自動車道集中工事交通影響調査	岩屋 義宜 東日本	交通管理G
No.3	道路概略設計	泉谷 直希 本 社	南九州G
		ファシリテーター 宮原 進 本 社	南九州G
〔休 憩 (10分)〕			
<b>《セッション2》 アザヤカナ技を駆使して前へ前へ！</b>			
No.1	公営バスの見直し計画におけるデマンド交通導入検討	三木 智 西日本	四国G
No.2	自転車道設置社会実験・中心市街地商店街御家騒動物語（後篇）	金 成哲 東 北	北東北G
No.3	離島航路改善計画策定調査	大坪 秀士 西日本	交通計画第1 G
		ファシリテーター 宮崎 和博 本 社	交通計画・小倉G
〔昼 食 (60分)〕			
<b>《セッション3》 難局に突破口を見つけ出すファンタジスタ！</b>			
No.1	東日本大震災の津波被災状況を勘案した対応策検討	川島 健嗣 東 北	計画設計G
No.2	本物とはなにか・・・ 本物にこだわる・・・	示 浩司 本 社	地域計画G
No.3	利用者ニーズを踏まえた休憩施設配置に関する一考察	三ヶ尻祐司 本 社	南九州G
		ファシリテーター 結城 勲 本 社	地域計画G
〔休 憩 (10分)〕			
<b>《セッション4》 圧倒的技術力で勝利をつかむ！</b>			
No.1	既存橋梁の拡幅構造検討	江尻 秀行 リスク	本社事業地域
No.2	工事中の環境影響予測における施工計画の役割について	皆川 克志 環 境	東日本・東北事業地域
No.3	道路防災事業に関する新たな便益の上積み	植野 哲彦 西日本	交通計画第1 G
		ファシリテーター 森友 雅彦 西日本	四国G
〔休 憩 (10分)〕			
<b>《グループ会社紹介（株式会社 環境調査技術研究所：EITI）（株式会社 環境防災 KB）》</b>			
・会社紹介		谷内 宏 EITI 社長	
		立石 亮祐 KB 取締役	
・論文発表 土砂災害から生命・財産を守る		田中 宏一 KB 防災調査部長	
ダムによる生物移動阻害の検証		橋本 潤一 EITI 沖縄技術事務所	
<b>《スペシャルセッション：研究成果報告》</b>			
1. バリュー・チェーン（VC）展開報告			16:40
・VC展開全体構想		伊藤 将司 技術企画室	
・VC展開検討テーマ概要		伊藤 将司 技術企画室	
・HMB進捗報告		丸山 泉 (株) HMB 代表取締役社長	
〔休 憩 (10分)〕			
2. 博士学位論文発表			17:05
日従業サイクルを考慮した自動車貨物輸送の経路選択モデルの研究		北岡 大記 本 社	交通計画・福岡G
社会資本整備における持続可能な市民参加に関する研究		伊藤 将司 東日本	交通計画G
3. NEXCO西日本「事業創造アイデア募集」 最優秀賞論文			
高速道路で第2のふるさとを創ろう		針貝 武紀 顧問	
◆ 社長挨拶			18:00
◆ 閉 会			18:10
◆ 懇親会			18:30

※発表会場の様子をリアルタイムで動画配信します。各TV会議用のモニターでの閲覧が可能で、発表に対する質問もできます。